

小学生異文化体験学習を実施しました。



広い館内を散策



英語の授業の様子



豪華な調度品に興味津々



先生の話に真剣に聞き入る



3Dピクチャー制作に取り組む児童たち



質問に精一杯の英語で答える



修了証書を受け取る児童



英語を用いたゲーム



終了セレモニーの様子

6月8日(水)二小の黒澤謙悟校長を派遣団長として、一小、二小の6年生と引率合わせて50名が、天栄村のブリティッシュ・ヒルズを訪れました。

この事業は、例年1泊2日の行程でしたが、コロナウイルスの影響を鑑み、令和2年度よりプランを日帰りに変更し、ソーシャルディスタンスの徹底やマスクの着用など感染症対策を整え、実施して参りました。

出発の前日に準備学習会が二小で開かれ、団長から「当日は積極的に楽しく取り組みましょう」と挨拶があり、児童は、「一小、二小の仲間が助け合いながら活動する」「自信をもって積極的に行動する」など目標を確認し合いました。

当日、施設に到着すると外国人講師が児童を出迎え、活動がスタートしました。

初めにオリエンテーションを受けた後、講師の案内でグループ毎に館内を見学しました。イギリス貴族の生活を感じさせる建物や館

内の調度品などを目の前に文化の違いを感じ、遠い異国の地の雰囲気を感じていました。

その後、講師による工作を取り入れた英語のレッスンでは、イギリスで昔から愛されている3Dピクチャーを作り、綺麗な多層アートの作り方を学びました。

昼食は、英国式のレストランでテーブルマナーを意識しながら、洋食をおいしくいただきました。

午後は、講師による英会話のレッスンがあり、日常的な会話、ゲームを通してクラスの仲間と英語で質問し合うなど英語を話すことへの意欲を高めました。

最後に、終了のセレモニーが開かれ、一人ひとりに修了証書が手渡されると、児童は、「Thank you!」と大きな声で感謝の気持ちを表していました。英語漬けの一日でしたが、疲れた様子も見せず、笑顔で体験学習を終えました。